

公明党厚生労働部会との意見交換会

□日時 2007年2月22日(木) □会場 衆議院第一議員会館第二会議室

□出席 公明党 古屋範子厚生労働部会長 坂口力衆議院議員 大口議員  
福島豊議員秘書 高木美智子議員秘書

全腎協 油井清治会長 栗原崑副会長 金子智常務理事  
吉村・岸上・高橋・中村理事

助言者 日本医科大 教授 飯野靖彦 先生

- 慢性腎臓病 (CKD) について飯野先生より説明
- 腎疾患対策を国民的課題に
- 国会請願項目の実現にむけて



25

4. 腎疾患対策懇談会

腎疾患対策を社会的課題にするためには、患者団体である全腎協だけではとても力が足りない。今、医療関係者と協力共同をして、腎疾患対策を国民的課題としていくために「腎疾患対策を考える会」を立ち上げた。

メンバー

・日本透析医会	会長	山崎 親雄 先生
・日本医大 腎臓内科	教授	飯野 靖彦 先生
・昭和大学	教授	秋澤 忠雄 先生
・全腎協		



26

5. 各都道府県における腎疾患対策懇談会を立ち上げ



「腎疾患対策を国民的課題」にするために各都道府県組織で、慢性腎臓病の勉強会や行政との腎疾患を考える勉強会などの開催を検討する。

日本慢性腎臓病対策協議会と協議して講師派遣等の協力で、全腎協の「新・腎疾患対策」についても内容を深めいく。



27